

【生命環境学部】

	仕様	備考
OS	Windows: Windows 11 Mac: macOS 13 以降	メーカーサポートが切れている古いバージョンは不可。
CPU	Windows: 第 12 世代 Intel Core i5 以降 Mac: M2 以降	注記(1)参照。
メインメモリ	Windows: 16 GB 以上 Mac: 16 GB 以上	注記(1)参照。
補助記憶装置 (ストレージ)	512 GB 以上	注記(1)参照。
モニタ (液晶ディスプレイ)	13~15 インチ	注記(2)参照。
無線 LAN	Wi-Fi 5 または 6	学内無線 LAN 接続に必須。
外部インターフェース	HDMI, USB-C (Thunderbolt)	注記(3)参照。
光学ドライブ (CD/DVD/BD)	—	利用頻度は大きく減少。必要な時は外付け機器で対応可能。
その他	(a) Web カメラ、マイク (b) バッテリー駆動時間 8 時間程度以上	注記(4)参照。

留意事項

- (1) 入学前に推奨仕様に近いノートパソコンを保有している場合、新たに購入する必要はありません。タブレットは補助的利用に有効ですが、メイン機器としては不向きです。
- (2) 学内の情報系授業では、Windows PC を前提として授業が行われる場合があります。そうした授業では、Apple 社製パソコン (macOS) を使用する方は、特段のサポートを前提とせずパソコンの操作等をすることが求められる場合があります。
- (3) 山梨大学 Office365 包括ライセンス契約(A3)により、在学中は Office 365 (Word、Excel、PowerPoint 等) を無償で利用できます (アップデートも無償)。これらソフトウェアはレポートや学位論文作成に必須です。
- (4) 本学のネットワークへ接続する機器には、ウィルス駆除ツールの導入が義務づけられています。大学では学内ネットワークに接続する端末を対象に、トレンドマイクロ社の

「ApexOne」を無償で提供しています。

注記

- (1) 上記仕様は、卒業までの広範かつ専門的な学術分野利用を想定しています。必ずしも全ての仕様を満たす必要はありませんが、ノートパソコンはデスクトップ機器ほどページの更新・増設が容易でない旨、ご留意下さい。Windows の場合、CPU ベンチマーク (PassMark 等) にて同等の性能であれば、他社製品 (AMD Ryzen 等) でも良いです。
- (2) 画面については、タッチパネルは便利ですが必須ではありません。13 インチ未満の機器は持ち運びやすい一方、作業スペースが足りない場合があります。15 インチよりも大きい機器は画面が見やすいですが、機器が重くなるため、持ち運びに体力を要する場合があります。
- (3) 外部インターフェースについては、プレゼンテーション時にプロジェクター等へ映像を出力する際に HDMI が必要です。種々のインターフェース (HDMI、USB 3. x Type A、有線 LAN 等) を備える外付けの USB-C ハブや変換アダプタで対応することも可能です。
- (4) Web カメラ、マイクは、学内および他大学との連携開設科目などにて、オンライン授業に参加する時に必要です。外付け機器でも対応可能です。バッテリー駆動時間：教室では電源に接続できない場合があり、数時間のバッテリー駆動が可能であることが望ましいです。